

彼女の 食 べ姉に られる

彼女がいるのに
逆NTR浮気交尾♥

イカップ
爆乳清楚系後輩に迫られ





人生初の彼女が
出来たのは
塾講師のバイトが
きっかけだった

大山スミレ

二つ年下で
真面目な彼女は
僕の今いる大学を
目指す受験生
でもあって

今日も
彼女の家で
勉強会

けれど…
気が重い…

ガチャ

ただいまー

なぜなら

いらっしゃい♥

今日も
スミレちゃんと
勉強ですか？

この娘が
いるからだ

ワッ…









距離ちか…っ

スミレちゃんは
幸せですね
こない人と
お付き合い出来て

それに
いい匂い…



!?

ふふ…
お堅いんですね

まあそれが
スミレちゃんには
合ってるのかも
しれませんが



智也さん?



い…いや
彼女の姉に対して
何考えて

あ…いや
なんでもっ…!

ふふ…
変な智也さん♡





ね...?



そんなこと...!!
だ...駄目に
決まってる...!!

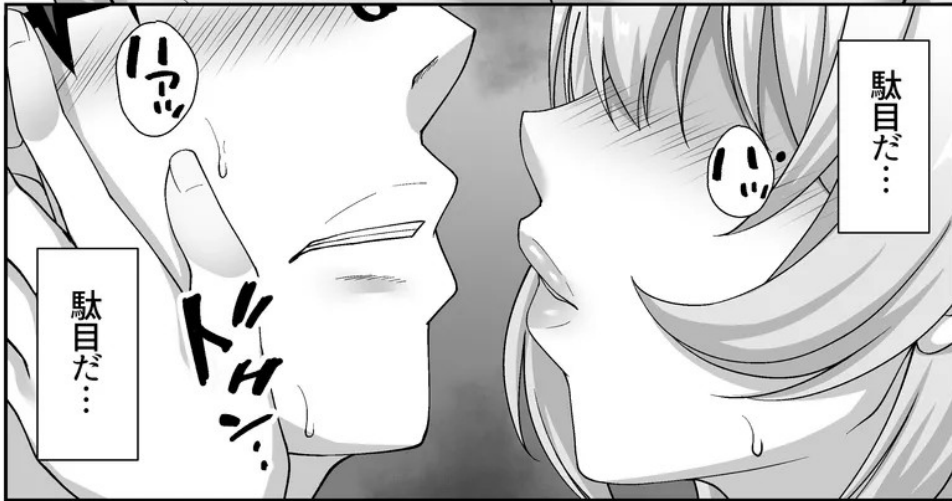
黙っていれば
ばれませんよ



ただの
練習です

スマレちゃんの
ためって思えば...

う...



いっ...

駄目だ...

トクン

駄目だ...

いっ...



駄目だ...

いっ...

トクン

いっ...



ぢゅう...

だめ...

トクン





大丈夫

ゴムしていたら
浮気じゃ
ありませんから

だめだ...
だめだ...

挿入れちゃ
だめだ...

うあッ



あっ♡

熱くて
とろけそうな柔肉が
竿を包み込んだと
同時に

はいつたあ♡

俺の理性は
弾け飛んだ

ああああ...

だめだ...









いけっ♡

耐えられ
ない—!



気持ち
よかったですか?

はー♡

共通の秘密が
できちゃい
ましたね♡



はー!

はー!





彼女とは
プラトニックな仲のまま
彼女の姉と体を重ねる
回数だけ増える日々

彼女と手を繋いだ
回数よりも
ハスミの中に
精を放った回数の方が
多くなっていた

彼女の
下着の色すら
僕は知らないのに――

いまでは
彼女の弱い場所も
ホクロの位置も
わかってしまう……



けれど
性欲を煽られ
男として肯定される
暗い悦びに

彼女にできない
煮えたぎった欲望を
遠慮なくぶつける
背徳感に

いつしか僕は
彼女にの体には
底なし沼のよう
ズブズブと
嵌っていった



欲望を
抑えられなく
なっていた

今では
スミレとい
時でさえ



い...いや...
なんでも...

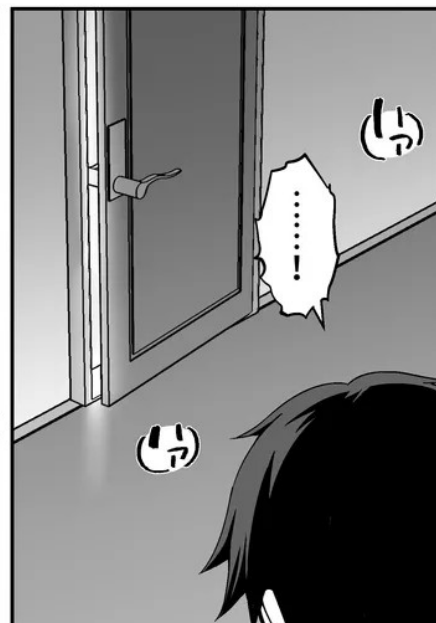
どうしたの?
ポーっとして



先輩?



ハスミさんの
部屋...



い

.....!



ごめん
顔洗ってくる

今日もまた
抗えない…

はみ

隣に彼女が
いるのに…っ

う…あ…
もう…っ！









そんな
こと…っ！

スマレちゃんより
私の方が好きって
認めるなら…

させてあげて
いいですよ？

ナ

マ

で
♡



い…いや
駄目だ！
何を考えてるんだ！

で…出来るわけ
ないだろ！
そんな…
俺はスマレを…



今でさえ
こんなに
気持ちいいのに…

ナマだったら
どれだけ…



な…っ！

ナマ…!?



でいいん
ですかあ？♡

こんなゴム越しの
セックスとは
比較に
ならないくらい…

あ…

きつと
死ぬほど
気持ちいい
ですよ？

あ…

……っ！



生意気な
後輩を組み敷いて
根元まで遠慮なく
ずっぶり挿れて…♡

にゆるにゆるの
肉ヒダ揺き分けて
欲望のままに
ピストンして…♡

はー♡

はー♡

奥の子宮に
どぴゅどぴゅ
無責任に
お仕置き射精してー

私のこと
孕ませたく
ないんですかあ？



うっ…っっ！

いっ♡

べっ♡



あーあ
出しちゃい
ましたね…
もったいない♡

せっかく
中出しする
チャンス
だったのに♡

っはぁ…

はぁ

アッ♡

アッ♡

アッ♡



ぼ…
僕は…



ワッ

けど…こっちは
まだまだ
イけそうです♥

いいんですよ？
今からでも…



ふふ…
凄い
量ですね♥

ダッ

私に
中出しする
想像で興奮
しちゃいました？

そ…
それは…



先輩？

お姉ちゃんの
部屋に
いるんですか？



ご…ごめん
スミレ…

ガチャ

ちよつとジューズ
零しちゃってさ

いまハスミさんに
着替えを
探してもらってる
最中なんだ

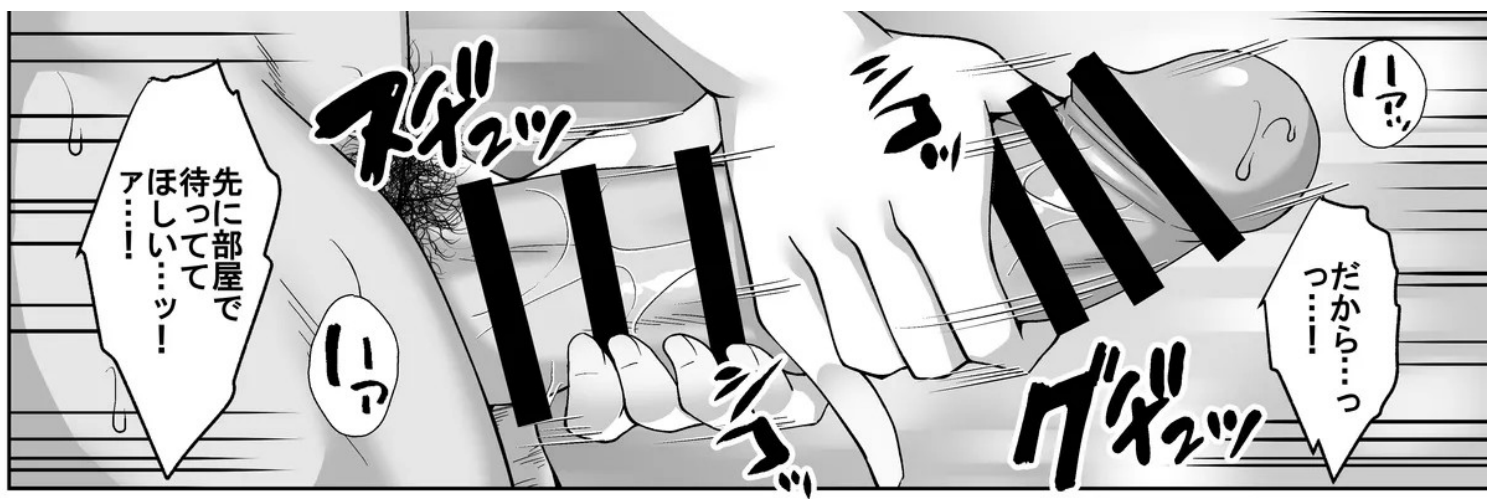
そ…そう
だったん
ですか…



ずいぶん
遅いですけど…
どうかしました？



スミレ…！





スミレちゃんが
壁の向こうに
いたのに...

どうしてこんな
に勃起して
るんですか？

言い訳不要の
本気生ハメ
浮気セックス♡

こんにちは♡

ジよ♡

シたい？
シたいよね？

はー♡

お！
俺は...っ！

はー♡



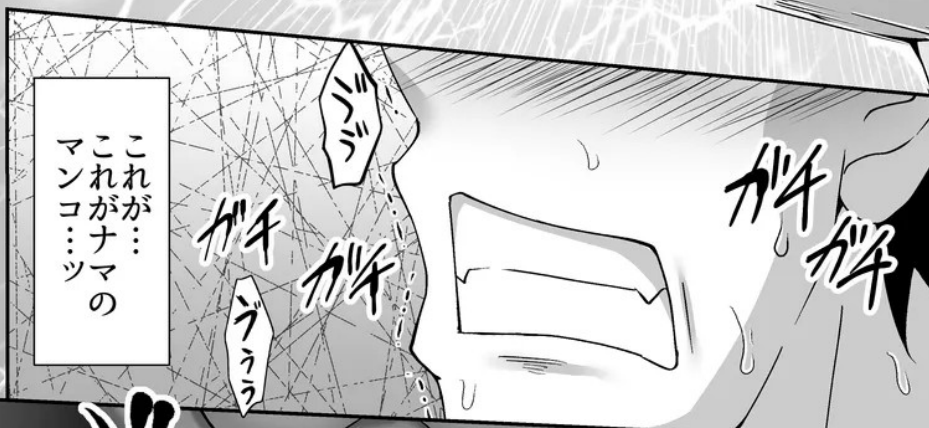
ハスミツ!



ああんっ♡

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン



これが…
マンコ…ツマの

ズン
ズン
ズン

ズン

ズン

ハスミさんの…
マンコ…っ!

気持ち
良すぎるっ！

チンポ
溶けるっ！

もう…
甘えん坊さん
なんですから♡

必死に
腰動かして…
カワイイ
♡

そんなに私と
ナマで
したかったんだ♡

もう何も
考えられないっ！

あん♡



スマレちゃんのことなんて忘れちゃうくらいに♡

私の事好きって言う♡

あー♡

もっと私の名前呼んで♡

いいよ♡

ぐっ

グッ

ドッ



好きだっ！

スマレなんかもうどうでもいいっ！

ドッ

ハスミ……ッ！お前と……ッ！

あー♡

アハっ♡ひどい♡

グッ

グッ

ドッ





ごめん—！

なるっ！
君のモノに
なるからっ！

だからっ—！

スマイレ—！

スマイレ—



よく
言えました♡

ご褒美に
全部搾り取って
あげる♡

あーん

いっしょに♡

△

なんて
思い上がり――

この女を
服従させたい
なんて……!

喰われる

絞られる
—
!

あ
あ
あ
あ



射精るんですね？
中に
出したいんですか？

あっ♡すごい
膨らんできた♡

ふふ…
いいですよ♡
ほら…
ぎゅって
してあげます♡



イクときの顔
じっと見てて
あげますから

いっぱい
出してください♡

そ…そんなに
見つめられながら
腰を
振られたら…っ！

グツグツな
熱くて濃ゆい
精液

私の奥に
どびゅどびゅって
出しちゃって
ください♡

ああっ…！





私
今日危ない日
なんですよ?

ふふ…
いっ
っぱい
に♡



これで先輩は
私のもの…
ですよね?

その後のことは
よく覚えていない

俺は欲望のままに
彼女の体に溺れ
まぐわった

時間の感覚も忘れ
タガが外れたように
何度も彼女の中に
精を吐き出し
愛し合う

これまでも
これからも

何かを
忘れていた気が
したけれど――

まあどうでも
いいことだろう

あとがき

どうもすいかです。

今回はいつものNTR・BSSとは趣向を変えて逆NTR・色仕掛け本でしたがいかがでしたでしょうか？

以前商業で一度逆NTRモノを描いたとき非常に楽しかったので、今回同人でも描いてみました。

次回はまたNTR・BSSの予定です。

以前予告して先送りにした母親BSSか、ギャル物のBSSを描いてみようかと思っています。

それではまた次回！

遠野すいか

奥付

誌名 彼女の姉に食べられる
～Iカップ爆乳清楚系後輩に迫られ彼女がいるのに
逆NTR浮気交尾～

発行者 遠野すいか(大正ロマネスク)

発行日 2025年 8月17日

印刷所 (有)ねこのしっぽ様

X @suikaMJ

Mail tsukisiro-suika@hotmail.co.jp

